内閣総理大臣殿

政府は、全勢力を傾けて
すべての拉致被害者を早急に救出せよ！

家族会の親の世代は 80 ～ 90 代、兄弟でも 70 代、もうこれ以上待てません。政府は拉致問題対策本部を作り、担当大臣を任命して被害者救出に取り組んでいますが、いまだ具体的成果を上げることができていません。

平成 14 年 9 月、北朝鮮は拉致を認め、5 人の被害者を返しました。しかし、それ以降、5 人の被害者の家族の帰還以外まったく進展がありません。政府は現在、17 人を北朝鮮による拉致被害者として認定しています。それ以外に、いわゆる特定失踪者を含む多くの未認定被害者が確実に存在します。

平成 23 年末、拉致の責任者である金正日が死去しました。政府はこの情勢変化を最大限活かし、今年こそ勝負の年として、全勢力を傾けてすべての拉致被害者を早急に救出するように、あらためて要請いたします。

氏名　Name	住所　Address

家族会（北朝鮮による拉致被害者家族連絡会：代表 飯塚繁雄）
救う会（北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会：会長 西岡　力）
〒 112-0013　東京都文京区音羽 1-17-11-905　Tel 03-3946-5780　e-mail：info@sukuukai.jp
支援先＝郵便振替口座＝ 00100-4-14701 救う会、(銀行振込) ゆうちょ銀行 店名019　預金種目 当座 口座番号 0014701
みずほ銀行池袋支店 230 (普) 5620780 救う会　事務局長　平田隆太郎（りゅうたろう）
家族会への支援金　三菱東京 UFJ 銀行上尾支店　普通　1383781　家族会　飯塚繁雄

署名が多数の場合は、総数を別記しご送付下さい（FAX は無効）。署名された方の個人情報は、全て保護されます。署名用紙は救う会ホームページからもダウンロードできます。未使用の署名用紙はコピー可です。